

温故知新

歴史と文化が育む関西の
地盤工学と未来技術



2018年 **11月6日** 火
tue
大阪市中央公会堂

主催：地盤工学会関西支部 共催：大阪市

協賛：土木学会関西支部、日本建築学会近畿支部、農業農村工学会、
日本建設業連合会関西支部、日本建設機械施工協会関西支部、建設コンサルタンツ協会近畿支部、
日本建築協会、大阪建設業協会、関西地質調査業協会、地下水地盤環境に関する研究協議会

後援：日本応用地質学会関西支部、日本地震工学会、日本地すべり学会関西支部、日本材料学会関西支部、
日本地震学会（予定）、日本ロボット学会（予定）、近畿建設協会、
大阪府、神戸市、兵庫県、
西日本旅客鉄道、大阪市高速電気軌道、阪急電鉄、京阪電気鉄道、阪神電気鉄道、南海電気鉄道、
西日本高速道路、阪神高速道路、本州四国連絡高速道路

中央公会堂館内特別ガイドツアー・
免震装置見学会 (10:00~12:00)

二部制
各回 **30**名

参加費
無料！

60周年記念 市民特別講演会 (14:30~17:30)

定員 **800**名

■ 演奏会

関西フィルハーモニー管弦楽団
弦楽アンサンブル



■ 講演会



「AI・ロボットとの共生社会の課題：共感、倫理、法制度（仮）」

浅田 稔 大阪大学大学院 工学研究科 教授（認知発達ロボティクス）



「2038年南海トラフの巨大地震と大阪の地盤」

尾池 和夫 京都造形芸術大学 学長、京都大学 名誉教授（地震学）

お問い合わせ・お申込み

地盤工学会関西支部事務局

Tel: 06-6946-0393

Mai: 60thanniversary@jgskb.jp

<http://www.jgskb.jp/memorial/>





公益社団法人 地盤工学会関西支部
60周年記念特別行事

温故知新

歴史と文化が育む
関西の地盤工学と未来技術

公益社団法人地盤工学会関西支部は、平成30年11月6日に設立60年を迎えます。地盤工学会関西支部のこれまでの活動について広く知っていただく機会として、60年の節目を迎える11月6日に記念特別行事を開催いたします。皆様のご来場をお待ちしています。

一公益社団法人 地盤工学会関西支部一

公益社団法人地盤工学会は、地盤力学の基礎から、地盤調査・設計・施工、そして防災・環境保全までをトータルにプロデュースするための学術団体です。地盤工学に関する膨大な技術力の蓄積と交流をより一層推進していくために、国際会議やシンポジウム・研究発表会などの開催、学会誌や各種刊行物の発行、学会賞による研究活動のバックアップなどを行なっています。地盤工学会関西支部は、特に関西地域での社会貢献、学術技術の進歩の促進、技術者の支出向上を目指して、また一般市民に向けた地盤工学の魅力を伝える公益事業も推進しています。

中央公会堂館内特別ガイドツアー および 免震装置見学会

国の重要文化財に指定されている大阪市中央公会堂は、中之島にたたずむ美しい外観と芸術性を追求した内装をもつ、日本有数の歴史的建築物です。今年100周年を迎える中央公会堂と、60周年を迎える地盤工学会関西支部との共同企画がここに実現しました。大正時代に真寶室として使用されていた「特別室」や館内の見どころを公会堂スタッフのご案内します。また、地震から守るために公会堂に設置されている地下の免震装置と、その働きを地盤工学会関西支部スタッフのご案内します。

日 時：11月6日（二部制：10:00～11:10、10:50～12:00）

参 加 費：無料

定 員：各回30名

集合場所：中央公会堂 地下1階 大会議室

ご案内先：特別室、展示室、廊下や地下1階の自由見学エリア、地下免震装置



60周年記念 市民特別講演会 「温故知新 歴史と文化が育む関西の地盤工学と未来技術」

・演奏会 関西フィルハーモニー管弦楽団 弦楽アンサンブル



曲 目（予定）

W.A.モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第1楽章

J.シベリウス：アンダンテ・フェスティエーヴォ

M.スタイナー：風とともに去りぬ

他

・講演会

浅田 稔 大阪大学大学院 工学研究科知能・機能創成工学専攻教授

「AI・ロボットとの共生社会の課題：共感、倫理、法制度（仮）」



講師紹介：

1953年滋賀県生まれ。1982年大学大学院基礎工学研究科後期博士課程修了。1986～87年米国メリーランド大学客員研究員。1989年大阪大学工学部助教授、1995年同大学工学部教授を経て、1997年より現職。工学博士。専門は認知発達ロボティクス。

情報技術が著しく発展を続ける現在、人工知能（AI）のような新しい技術が様々な場面で実用化されつつあります。この先、人と知能はどのような関わりを持ち、どのような社会が生まれるのでしょうか。また関西地域では、今年西日本豪雨や大阪府北部の地震といった自然災害を経験したところです。この先、関西地域ではどのようなことが考え得るのでしょうか。一度足元を見つめ直し、そして未来に向けて動き出す関西を、第一人者の先生方と考えてみませんか。

60年は人の還暦にあたります。地盤工学会関西支部の60周年を記念して「故きを温ねて新しきを知る」機会を皆様とともに迎えたいと思います。関西フィルハーモニー管弦楽団による華やかな演奏とあわせてお楽しみください。

日 時：11月6日 14:30 ～ 17:30

参 加 費：無料

定 員：800名

会 場：大阪市中央公会堂 大集会室

一お申し込み方法一

以下の情報を添えて、メール（60thanniversary@jgskb.jp）

にてお申し込み下さい

◎お名前、◎ご連絡先、

◎お申し込み内容（60周年記念 市民特別講演会 もしくは ガイドツアー）」



尾池 和夫 京都造形芸術大学 学長、京都大学 第24代総長、京都大学 名誉教授

「2038 年南海トラフの巨大地震と大阪の地盤」



講師紹介：

1940年東京都生まれ。1963年京都大学理学部地球物理学科卒業後、京都大学防災研究所助手、助教授を経て1988年同大学理学部教授。理学研究科長、副学長を歴任、2003年12月から2008年9月まで第24代京都大学総長、2009年から2013年まで国際高等研究所所長。2013年4月より現職。理学博士。専門は地震学。

一アクセス一

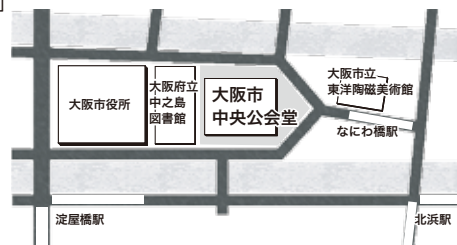
◎大阪メトロ御堂筋線／京阪電鉄本線 「淀屋橋」駅下車1番出口から歩いて約5分

◎大阪メトロ堺筋線／京阪電鉄本線 「北浜」駅下車19番出口から歩いて約3分

◎京阪電鉄中之島線 「なにわ橋」駅下車1番出口から歩いて約1分

◎大阪シティバス 「淀屋橋」

下車歩いて5分



公益社団法人 地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストックビル天満橋801 Tel: 06-6946-0393

60thanniversary@jgskb.jp

http://www.jgskb.jp/memorial/

